

Hiragana Practice #1

On this page you will find a lot of sentences in hiragana. Don't worry about the meaning. Do worry about being able to read everything. Write the romaji above each kana and sound out the words for practice.

わたしのこどもはほんとうにとくべつだよ！きのう、いぬどんぶりをつくってくれました！

くじらにじかんをきいたら、くじとこたえてくれるとおもっていたのにさんじといわれた。

ふたごのおんなのこがうまれたら、なまえを「はみ」と「がきこ」にするつもりよ。

いっしゅうかんおふろにはいっていないけど、まだまだいけるきがする。くさくないよ！

しんぶんはいたつのばいとをまいにちして、いちおくかせぐにはなんにちかかるだろう。

ぼくのむすこはれごのてんさいだ。おやじのはなげまでれごでさいげんしてみせるんだぜ。

おれ、どうしてもきょうじゅうにくるまのはんどるにべーこんのしーるをはりたいんです。

あしのつめをきるときに、ぼろっつつめのかけらがとんで、きみのふでばこにはいったよ。

がっこうのせんせいが、ひたすらこくばんけしでこくばんをけしてるえいがをとってみた。

おじいさんはねたきりなので、わたしがかってにひげとわきげをあおいろにそめました。

どのくにもかくばくだんなんかつかうのをやめて、まくらでせんそうをすればいいのに。

けさのにゅーすで、あなうんさーがおならはおしりのしんこきゅうだといっていました。